

FS200 手順: Booklet Maker



FS200 Booklet Maker ガイド

機能概要

Fiery® Booklet Maker はドライバーベースの面付けツールで、どのアプリケーションからでも、1 つの製本スタイルで、印刷ジョブの複数ページを印刷できるようにします。さらに高度な面付けプログラムは必要ありません。

Booklet Maker を使用すると、グラフィック ウィザード ワークフローを通じて、ジョブに適した製本タイプとサブオプションに直観的に移動し、選択することができます。Booklet Maker は、ジョブのプロパティまたは EFI™ ドライバーから起動します。

Booklet Maker v4.0 では、視覚的でインタラクティブな方法で、表紙のページ付けのためにソース ドキュメントのページ番号を指定し、正しいページ番号と正しいカバー ページを対応させることができます。

ゴール

- 中とじ製本レイアウトを作成する

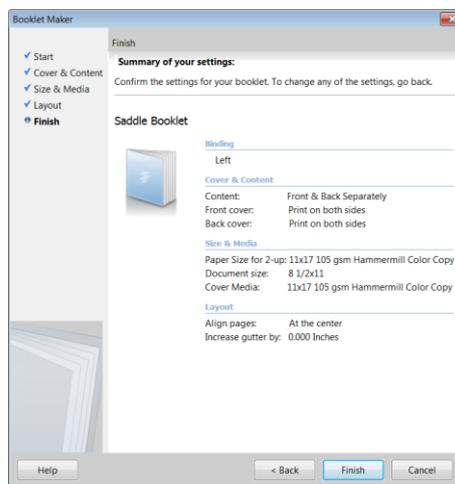
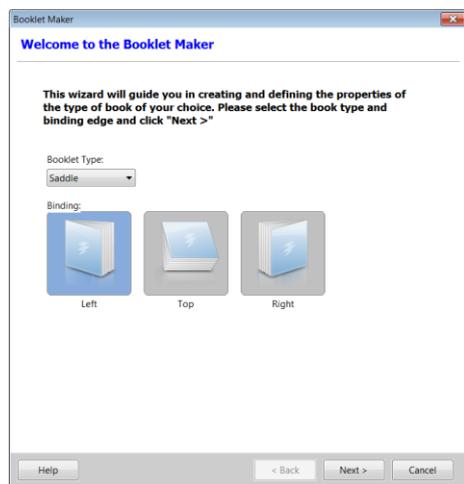
その他のリソース

その他のソフトウェア ダウンロードやトレーニング リソースについては、[Fiery オンライン リソース](#) を参照してください。

はじめに

- Fiery Command WorkStation® 5.7（またはそれ以降）を起動し、Fiery FS200/FS200 Pro を実行している、少なくとも 1 つ以上の Fiery サーバーに接続してください。
- Command WorkStation が動作しているコンピューターで Fiery Impose のライセンスをアクティベートします。
- サンプル ファイル
([FS200_FGS_booklet_no_spread_LTR_SAMPLE.pdf](#) または [FS200_FGS_booklet_no_spread_A4-SAMPLE.pdf](#)) を Fiery サーバーの待機キューに送ります。ファイルを Command WorkStation の待機リストにドラッグするか、Command WorkStation 内のインポートメニュー オプションを使用してください。
- 印刷を開始する前にプリンターと Fiery サーバーのキャリブレーションを行ってください。

仕上がったドキュメントを設定および印刷する手順は印刷エンジンにより異なります。
この How-To ガイドで使用するプリンターおよび Fiery サーバーのユーザー ドキュメントを参照してください。



中とじ製本レイアウトを作成する

1. Command WorkStation の待機リストで **FS200_FGS_booklet_no_spread_LTR_SAMPLE.pdf** または **FS200_FGS_booklet_no_spread_A4-SAMPLE.pdf** ファイルを選択します。右クリックして「プロパティ」を選択します。
2. 「ジョブのプロパティ」ウィンドウで「レイアウト」アイコンをクリックします。次に、「製本」をクリックします。
3. Booklet Maker ウィザードを使用して製本レイアウトを作成するには、「ウィザード起動」をクリックします。
4. 作成する「製本タイプ」を選択します。この例では、「中とじ」と「左」を選択します。「次へ」をクリックして続行します。
5. 「表紙内容ソース」の「書類内」で「おもてと裏を別に印刷」をクリックします。
6. 「表紙外側」領域で「おもて表紙を印刷」と「裏表紙を印刷」のデフォルト設定をそのままにします。
7. 「表紙内側」領域で「おもて表紙を印刷」チェックボックスと「裏表紙を印刷」チェックボックスを選択します。「次へ」をクリックして続行します。
8. 「サイズと用紙」で小冊子の「本文」の用紙の「用紙サイズ」を選択します。この例では、「11x17」または「A3」を選択するか、「用紙サイズ 2-up」に適した Paper Catalog 用紙を指定します。
9. 「表紙」の用紙の「サイズ」を選択します。この例では、「表紙定義」をクリックして「11x17」または「A3」を選択するか、適切な用紙を指定します。「次へ」をクリックして続行します。
10. 「レイアウト」で本文の配置として「センター」を選択します。「次へ」をクリックして続行します。
11. 設定を確認し、「終了」をクリックして Booklet Maker ウィザードを閉じます。

12. プリンターが中とじフィニッシャーをサポートしている場合は、「仕上げ」アイコンをクリックします。
13. 折り目を付けてホチキス止めする小冊子を正しく作成できるように、「折り」、「ステープラーモード」、「折り順」、および「出力順」オプションを指定します。各プリンターには、小冊子を正しく完成させるための独自の設定があります。
14. 「エキスパート カラー」設定など、必要な「ジョブのプロパティ」の設定が他にあれば適用します。
15. これらの設定を保存して今後も使用するには、プリセットとして保存します。サーバー プリセットの保存方法の詳細については、「Command WorkStation でのジョブの管理手順」を参照してください。
16. 「印刷」をクリックして、ジョブをプリンターに送信します。

EFIはお客さまのビジネスの発展をお手伝いします

EFIは看板・パッケージ・繊維製品・セラミックタイル・パーソナライズされた書類の制作のための革新的テクノロジーを開発しています。EFIの提供する様々なプリンター・インク・デジタルフロントエンド・総合的ビジネスソリューション及び生産ワークフローにより、生産プロセスを改良・簡素化することで、印刷業界で圧倒的な競争力と高い生産性を手に入れることができます。詳細は：<http://www.efi.co.jp>まで。



Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with EFI products and services.

The APPS logo, AutoCal, Auto-Count, Balance, Best, the Best logo, BESTColor, BioVu, BioWare, ColorPASS, Colorproof, ColorWise, Command WorkStation, CopyNet, Gretachrom, Cretaprint, the Cretaprint logo, Cretaprinter, Cretaroller, DockNet, Digital StoreFront, DirectSmile, DocBuilder, DocBuilder Pro, DocStream, DSFdesign Studio, Dynamic Wedge, EDOX, EFI, the EFI logo, Electronics For Imaging, Entrac, EPCount, EPPPhoto, EPRegister, EPStatus, Estimate, ExpressPay, Fabrivu, Fast-4, Fiery, the Fiery logo, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Link, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery Spark, FreeForm, Hagen, Inktenzity, Inkware, Jetrion, the Jetrion logo, LapNet, Logic, MiniNet, Monarch, MicroPress, OneFlow, Pace, PhotoXposure, Printcafe, PressVu, PrinterSite, PrintFlow, PrintMe, the PrintMe logo, PrintSmith, PrintSmith Site, PrintStream, Print to Win, Prograph, PSI, PSI Flexo, Radius, Rastek, the Rastek logo, Remoteproof, RIPChips, RIP-While-Print, Screenproof, SendMe, Sincrolor, Splash, Spot-On, TrackNet, UltraPress, UltraTex, UltraVu, UV Series 50, VisualCal, VUTEk, the VUTEk logo, and WebTools are trademarks of Electronics For Imaging, Inc. and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries.